



左から、グラップル フォワーダ ハーベスタ

令和2年度に、グラップル、フォワーダ、ハーベスタの高性能林業機械を国の交付金事業にて日南町の支援も頂きながら導入しました。

機械化により丸太の生産性向上や、林用従事者の労働強度の軽減・省力化、安全性の向上を図りたいと考えています。

GREEN COMMUNITY

グリーンコミュニティー

日南町
森林組合
広報誌

CONTENTS

森林認証 年次審査報告	P2
活動報告	P2
活動報告	P3
日南町の林業を支える人々	P4

理事会開催報告	P5
原木取扱量	P5
お知らせ	P6

森林認証 年次審査報告

令和2年8月24日～26日にFSC®認証の年次審査が行われました。FSCの中には『FM・COC』認証の2種類があり、今回はその両方の審査となります。指摘事項は下記の通りでした。

①前回の指摘事項の確認

- ・一人親方に対する聞き取り調査の実施
- ・労働災害等の一覧作成
- ・パワハラ等の相談窓口の設置
がありましたが、改善し今回の審査で合格となりました。

②現場での聞き取り調査

- ・作業効率と安全装置の着用について
- ・安全講習の実施と安全意識について

③現場検査

- ・残材の処理等（谷や沢へ枝木・端材などを捨てることは災害へ繋がる可能性がある）

日南町がSDGsの未来都市に選定されたことは記憶に新しいですが、SDGsとFSCは深い関係にあることをご存じでしょうか。SDGsは2030年までに国際加盟国が達成しようとする『17の目標と169のターゲット』であり、そのうち『14の目標と40のターゲット』に対してFSCが貢献しています。延期となりました東京オリンピックの競技場や施設でも認証材が多く利用されています。森林組合としても、今後もSDGsの目標達成に向け、FSCの活動に取り組んでいこうと考えております。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



活動報告

“歩いて学ぶ”境港市民の山散策ツアーの開催

令和2年10月11日に境港市民の山散策ツアーが開催され、森林組合職員の説明を聞きながら散策を楽しまれました。コロナ禍ということもあり、例年の半分の人数での開催となりましたが、参加者の皆様は山についての理解を深めていただくことが出来たツアーとなったようです。



日南町森林組合安全講習会の開催

令和2年10月19日に日南町林業総合センターにて、安全講習会を行いました。労働災害発生状況の周知、リスクアセスメントの実践をし、鳥取県西部総合事務所日野振興センター日野振興局 農林業振興課より小山敢課長補佐をお招きし『チェーンソー防護ブーツの普及に向けて』講習をしていただきました。作業員に貸与した防護ブーツを実際に履いて、スパイク地下足袋との違いや、ブーツの安全性など、講習を受けました。足首が固定されるブーツに最初は戸惑っていたようですがだんだんと慣れてきたようです。



林業労働安全衛生研修会の開催

令和2年12月4日に、(株)環境リアライズ専務取締役 石山浩一氏をお招きして林業労働安全衛生研修会を開催しました。森林組合作業員と町内若手の集まり小丸太組合、林業アカデミー生にも声掛けを行い、開催しました。前半座学にて安全講習を聞き後半に「林業労働災害VR体験シミュレーター」VRにて体験しました。実際に事故は起こせないので貴重な体験になりました。



※VRとは「Virtual Reality」「仮想現実」のことです。

日南町森林組合J-verをご購入いただきました

「日南町森林組合J-ver」購入に係る売買締結を行いました。

- 令和2年5月18日に(有)前田石油店様に5トン
- 令和2年8月24日に(有)大生建設様に15トン、(有)近藤板金工作所様に5トン
(有)前田石油店様、(有)大生建設様、(有)近藤板金工作所様は3年連続ご購入いただきました。
- 令和2年9月28日に(有)福田建機様5トン
- 令和2年10月14日に(株)マシン・メンテナンス様に3トン、カルネコ株式会社様の仲介により(株)ドウシシャ様に1トン
- 令和2年12月21日にカルネコ株式会社様の仲介により国分グループ本社(株)様に12トン

ご購入いただきました。ありがとうございました。



※J-ver (Jクレジット制度) とは
国が認証するJ-クレジット制度とは、省エネルギー機器の導入や森林経営などの取組によるCO2などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。創出されたクレジットは、低炭素社会実行計画の目標達成やカーボン・オフセットなど、様々な用途に活用できます。

日南町の林業を支える人々



福原 実さん
(73歳・上萩山)

この仕事に入ったきっかけ

私が子供の頃は、田んぼをつくり、牛を飼い、山で炭を焼く時代だったので山へ行くのは当たり前のことだった。祖父が入澤仁さんに影響を受けて山に熱心だった為、小さい頃から植林を手伝ったりしていた。仕事として始めたのは20歳の頃から。その後30歳頃から鉄工所を始め、その片手間で米子市等の新植をする山に、管理歩道をつける仕事をしたり間伐作業道の開設を依頼されてしていた。1番多い年では年間1万mほどつけたこともある。その頃から林業に必要な機械を少しずつ揃えていった。平成7年からは、日南町議会議員を平成23年まで務めたが、その間山は手つかずで少し荒れてしまった。それで山が荒れたことと、平成18年に木材団地ができ、木材の流れができたことから本格的に搬出間伐を始めた。

仕事内容

伐倒から搬出まで全て行う。機械、トラックも全て自前。

難しいところ

作業道をつけて林内車で搬出しているので、その作業道がつかないところをどうするか。今、日南町内で盛んに林業が行われているが、これからは作業道をつけられない山も出てくると思うので、架線集材も考えて行かなければならないと思う。

林業の仕事に就いてよかったと思うところ

一般の仕事に就いていけば60歳で定年ということになるが、林業ではそれがないところ。一人で自分のペースで農業をやりながらできるところが素晴らしい。また、3代に渡って育ててきた山を自分で仕上げることができたことがよかった。

今後の目標

自分の育てた山を後継者へ渡したい。ただ、戻ってくるかもわからないし、かといって放置はしたくないので、そういった問題をどうにかしていきたい。

林業以外でしていること

今まで地元にお世話になってきたので、恩返しというわけではないが、営農組合や自治会等のお世話をしている。

林業をしている若い人へ

林業の形態が昔とは変わってきたが、基本は一緒だと思う。経済性ばかり考えてもいい山にはならないので、いい山を育てていくという気持ちを持って仕事をしてほしい。山に足を運ぶ機会を増やし、腰鉈を持って葛（かずら）の一本でも切って帰る位の気持ちを、山に木に注いでほしい。自立するには準備期間と技術や機械力を身につける為の努力が必要不可欠だと思う。

総代についてお知らせ

■令和3年2月17日、総代の改選に伴い新しい総代201名の方が決定しました。任期は令和3年4月1日から令和6年3月31日までの3年間です。ご指導ご協力賜りますようお願いいたします。

理事会開催報告

令和2年度 第3回理事会 (令和2年7月22日) 協議事項

- ・木質バイオマス事業について
- ・苗木生産事業の取組み状況について
- ・(株)ウッドカンパニーニチナンについて
- ・日南町森林組合業務執行及び会計細則の一部改正、旅費規程一部改正について
- ・その他

令和2年度 第4回理事会 (令和2年9月4日) 協議事項

- ・附属書森林組合役員選任細則の改正について
- ・役員・総代改選関係について
- ・役員研修について
- ・分収造林契約の締結について
- ・出資口数の減少について
- ・その他

令和2年度 第5回理事会 (令和2年10月1日) 協議事項

- ・日南町木質バイオマス事業について
- ・固定資産の取得及び廃棄について
- ・その他

令和2年度 第6回理事会 (令和2年11月18日) 協議事項

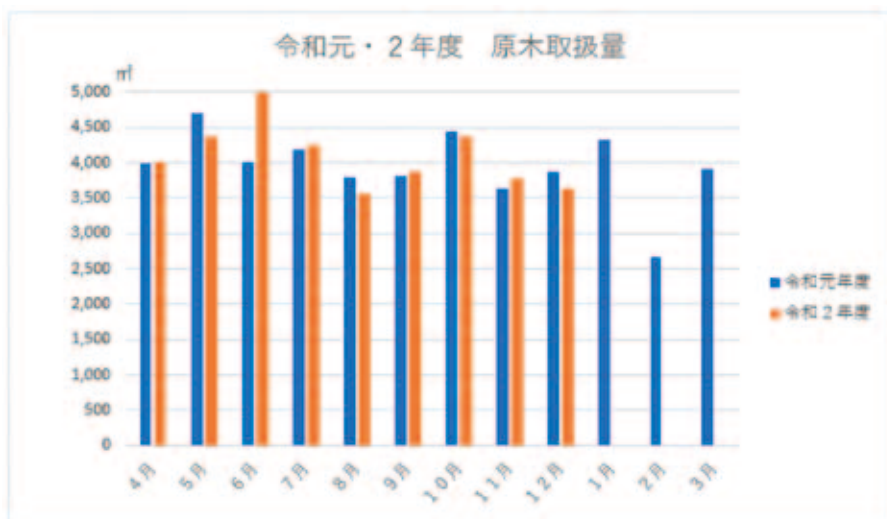
- ・令和2年度上半期決算並びに下半期の見込みについて
- ・皆伐・再造林推進支援額の決定について
- ・役員賠償責任保険加入について
- ・職員年末賞与支給について
- ・その他

令和2年度 第7回理事会 (令和2年12月18日) 協議事項

- ・木質バイオマス事業について
- ・上半期決算監査の指摘事項等に対する回答について
- ・常例検査指摘事項の改善状況について
- ・その他

原木取扱量

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和元年度	3,989	4,698	4,014	4,182	3,797	3,808	4,448	3,639	3,870	4,321	2,661	3,905	47,332
令和2年度	4,008	4,362	5,003	4,242	3,566	3,864	4,367	3,784	3,644	-	-	-	36,840



原木の規格・原木買取価格は、
木材団地事務所へお問合せください

電話 0859-83-0211

令和3年度 補助金取扱手数料及び精算時期について

手数料

組合員の方は事業費×15%になります。但し、持出補助金は材積当たり300円（税別）になります。

精算時期目安

■雪起こし・新植・下刈り・除伐・枝打

8月・11月・1月

■間伐（搬出）

5月・10月・1月

■持出補助金

5月・8月・11月・2月

上記を精算時期としておりますが、作業の終了時期、申請件数や積雪の状況、それに伴い県の検査状況、県・国予算の執行状況により精算時期が変更となる場合がございますので、ご了承ください。

担当 森林管理課

組合員の加入、名義変更などについて

■日南町内に山林を10アール以上所有されている方は組合への加入ができます。

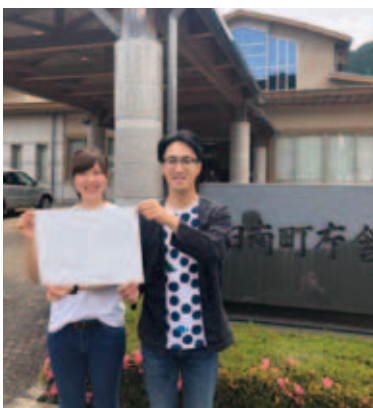
詳しくはお問合せください。

■亡くなられた組合員の方の名義の変更がまだの方は森林組合までご連絡いただきますようお願いいたします。届出用紙をお送りいたします。

引越しをされてご住所が変更になられた方も森林組合までご連絡いただきますようお願いいたします。

担当 総務課

結婚のご報告



当組合の毛利裕嗣職員がこの度、町内で保育士をされている美香さんと結婚し、11月1日に式を挙げました。



組合員数（令和3年1月31日現在）	
正組合員数	1, 505名
准組合員数	8名

グリーンコミュニティ No.152

発行	日南町森林組合
発行日	令和3年2月
発行責任者	平田 広志
印刷	富士印刷株式会社